

『未来を攻めろ』

つやま産業塾「経営力開発講座」第20期開講

回	講師氏名	会社名	内容
1	可児弘毅	岡山大学名誉教授	開講式/講座の趣旨について（基調講義）、自己紹介・自社紹介
2	岩谷英昭	アメリカ松下電器株式会社 元会長&CEO	経営者としての心構え
3	堀江龍一	株式会社オーディーエル代表取締役	リーダーシップとコーチング 理論編
4	堀江龍一	株式会社オーディーエル代表取締役	リーダーシップとコーチング スキル編
5	赤松範胤	株式会社インスタイル 経営コンサルタント	マーケティングについて
6	菅田拓平	菅田株式会社 代表取締役	経営者の思いを聞く
7	石井香里 松永真樹 丸山隆行 村上史季	有限会社アクティ 有限会社松永建材店 株式会社アイダメカシ ステム 株式会社マルイ	先輩たちの思いを聞く
8			経営の現場を知る
9	久保田浩二	株式会社ピットイン・リンクス代表取締役	労務管理、経営課題の解決について
10	久保田浩二	株式会社ピットイン・リンクス代表取締役	効果的なプレゼンテーションについて
11	可児弘毅	岡山大学名誉教授	成果発表
12	可児弘毅	岡山大学名誉教授	成果発表・塾長講話 閉講式

開催期間：平成27年10月16日（金）から平成28年8月26日（金）

つやま産業塾「経営能力開発講座」第20期 第1回講義
「開講式」

1 日 時 平成27年10月16日(金) 18:00~20:30



つやま産業塾「経営能力開発講座」第20期 第2回講義
「経営者としての心構え」

1 日 時 平成27年11月20日(金) 18:00~20:30

2 講 師 アメリカ松下電器株式会社元会長&CEO 岩谷英明氏

つやま産業塾「経営能力開発講座」第20期 第3回講義
「リーダーシップとコーチング 理論編」

1 日 時 平成27年12月11日(金) 18:00~20:30

2 講 師 株式会社オーディーエル代表取締役 堀江 龍一 氏



つやま産業塾「経営能力開発講座」第20期 第4回講義
「リーダーシップとコーチング スキル編」

1 日 時 平成28年1月8日(金) 18:00~20:30

2 講 師 株式会社オーディーエル代表取締役 堀江 龍一 氏



つやま産業塾「経営能力開発講座」第20期 第5回講義
「マーケティングについて」

1 日 時 平成28年2月12日(金) 18:00~20:30

2 講 師 株式会社インスタイル 経営コンサルタント 赤松範胤 氏

つやま産業塾「経営能力開発講座」第20期 第6回講義
「経営者の思いを聞く」

1 日 時 平成28年3月11日(金) 18:00~20:30

2 講 師 菅田株式会社 代表取締役社長 菅田拓平 氏



つやま産業塾「経営能力開発講座」第20期 第7回講義

「先輩たちの思いを聞く」

1 日 時 平成28年4月15日（金）18：00～20：30

2 講 師

有限会社アクティ 代表取締役 石井香里 氏

有限会社松永建材店 代表取締役 松永真樹 氏

株式会社アイダメカシステム 丸山隆行 氏

株式会社マルイ 総務部人事課長 村上史季 氏

3 講義内容

経営能力開発講座第7回は、当講座OBであり、つやま人財バンクのメンバーである上記4名を講師に迎え、「先輩たちの思いを聞く～地域で活躍する卒塾生4人の思い～」と題して開催した。

松永氏は、つやま産業塾で学んだ3つのこと「①経営の相談ができる仲間ができた」「②学びが成長に繋がる」「③どうすればお役様に選ばれるかを考えだした」ということを主にお話ししていただいた。③では「付加価値」「差別化」「オンリーワン」ということを産業塾で学び、当社独自の取組みや考え方（経営戦略）についてお話ししていただいた。質疑応答では、事業承継に関することも塾生から質問も出て、取引先や親子間の確執など生の声をいただいた。

石井氏は、独立・起業までの経緯を自身の体験談、その後の会社の成長期、地元津山との距離感等についてお話ししていただいた。つやま産業塾での異業種の方との出会いやそこでの多くの気づき、地域の再発見などについてお話ししていただいた。その中でも「出会い」や「ご縁」、「人と人とのつながり」を大切にすることで、チャンスの神様に会えるというお話があった。松永氏のオンリーワンとは少し異なり、石井氏は「ナンバーワン」を大切に、一つの大きな柱に固執することなく、状況に応じて変化に柔軟に対応していくことでこれまで翠帳することができたとお話ししていただいたことが印象的であった。

丸山氏は、当社の経営姿勢やこれまで学んだことを活かした自社での取組み、従業員育成などについてお話ししていただいた。過去3回受講した経営能力開発講座での企業訪問先で取り組んでいた様々なことを自社でも取り組んだり、当講座で知り合った仲間との人とのつながりの大切さ等についてお話ししていただいた。

村上氏は、能動的な自分になるために、他人に能動的になってもらうために「モチベーションアップの習慣化」についてお話ししていただいた。利己的共感と利他的共感の違いについて、事例を交えながら、人事課長という人を管理する立場も踏まえ、視点を変える重要性、習慣化の大切さ等をお話ししていただいた。

今回の講座は4名の卒塾生をお招きし、実際に津山で活躍されている方のお話を、事例を織り交ぜながらお話ししていただいたことで、現塾生には座学とは違った刺激や気づきが得られたように感じた。

つやま産業塾「経営能力開発講座」第20期 第8回講義

「経営の現場を見る」

1 日 時 平成28年5月13日（金）18：00～20：30

2 訪問先 パナソニック株式会社 AVC ネットワークス社津山工場（津山市綾部 1458 - 5）
エバラ食品工業株式会社津山工場（津山市金井 468 - 1）

3 研修内容

経営能力開発講座第8回は、パナソニック株式会社 AVC ネットワークス社津山工場とエバラ食品工業株式会社津山工場の2社を訪問し、実際に行っている、「ボトムアップ型改善提案等の取組み」等について、話を伺った。

パナソニックでは、現在すべての従業員が月15件の改善提案が目標として課せられており、その結果として最新版の社内番付で東の横綱（全国1位）を獲得しているということには塾生たちも非常に驚いていた。当初はなかなか定着しなかったが、上司のやる気と従業員たちへの評価（表彰、一時金、昇給等）、そして全員経営ということの意識付けを行うことで徐々に定着していったとのこと。最初の目標は月1件だったが、番付に載ることを次の目標にし、従業員のモチベーション維持にも気を使った。マンネリを防ぐために、職場ごとに推進員を配置し、フォローを行ったり、数値化・グラフ化し職場の提案状況が一目でわかるような工夫も行っている。最初は無理やりにも提案しているときっかけが得られるようになるという話には塾生も熱心に聞き入っていた。改善活動を全従業員で行うことにより、時間や資材の削減が図られ、ひいてはそれが新技術の開発等にもつながり、文部科学大臣表彰も21年連続受賞できているとのことだった。

午後からは、エバラ食品工業を訪問し、ロゴの変更の戦略などを伺うとともに、企業概要、歴史等の説明を受けた。その後は会議室を出て商品の説明を受け、従業員だからこそ知るレシピやおいしい食べ方などを教えていただいた。そして、製造ラインの見学を行い、充填やラベリング、殺菌等のラインを見学した。工場稼働当時は、製造ラインの機械において、メーカーの既製品のため多くのトラブル、停止があったが、現場からの多くの改善を取り入れ、独自のカスタマイズすることで、今ではほとんどラインが止まることは無くなったとのこと。5S活動は本社が見本となって率先して行っている。目標の達成が目に見えるようにしてあげることが大事であり、当社は本社がその役割を担っている。ただ、そのノウハウはこれまで工場で培ってきた経験等が反映されているとのこと。津山工場では、個人の改善提案を年間10件出すことが目標であり、その他QCサークル活動も行っている。それらには一時金を出したり、評価に反映されたりするが、これまでの改善等により、最近では改善提案や5S活動が停滞しているのが現状で、モチベーション維持に苦慮しているとのことだった。最後に、商品や戦略等について伺った。ロングセラー商品が多いが、市場から飽きられないように、内容量や容器、キャップ等をマイナーチェンジしている。近年、ビン製品は敬遠されがちで、ペット容器の人気の年々高まっているが、ニーズはまだまだあり（年配の方中心に定着している）、ペット容器と併用が続いており、今後もその予定とのこと。

業塾「経営能力開発講座」第20期 第9回講義

「労務管理、経営課題の解決について」

- 1 日 時 平成28年6月10（金）18：00～20：30
- 2 場 所 津山圏域雇用労働センター1階中会議室
- 3 研修内容

経営能力開発講座第9回は、株式会社ピットイン・リンクス 代表取締役 久保田浩二先生をお迎えし、「労務管理、経営課題の解決について～ICTを活用したこれらの経営管理～」について、ご講演いただいた。

前期となる第19期にも2回にわたり講座をお願いしている。

久保田先生の略歴は別紙のとおり。数多くの企業に対し、情報システムの企画・開発・運用等を始めとした技術支援を行ってきている。また、商工会議所の専門家派遣。岡大の情報系学科において集中講義など、IT分野において幅広くご活躍されている。

序盤では、研修資料に基づいて、「クラウド時代のITの世界」や「今は、IoTの時代」の話など、世界を取り巻くITの状況のお話しをされた。「なぜ上手くいったかを分析し、自社にあてはまるとうなるかを考える。」ということが大切で、自社のコアコンピタンスが何かというところへ繋げていく必要があるとの説明のあと、成功事例として「東海バネ工業」「株式会社備後ムラカミ」を紹介された。(別添資料有り)

また、1万円ほどで購入できるステックパソコンの紹介をされ、これをテレビ接続することにより、テレビ会議が簡単にできるシステム作りにも取り組んでおられるとのことだった。

中盤から、「ビジネスでのインターネット活用シーン」ということで、①Webサイト、SNSでの情報発信 ②クラウドサービスを活用した新たなシステム携帯 ③スマートデバイスを活用した業務プロセス改革 について説明された。

HPは、今や、スマートフォン対応は必須であること。「問合せ」の対応は24時間以内に返信しなければ信用度ゼロになること。更新しないで、何年もほったらかしにしておくと、ハッカーなどから狙われやすい。など、ポイントに絞った説明をいただいた。

終盤は、「クラウドサービス活用の留意点」、「スマートデバイスの活用・導入事例」、「攻めのIT投資」、「インターネットで新たなサービス提供：リーンスタートアップ」など、これからのIT活用について各方面からの説明をいただいた。

つやま産業塾「経営能力開発講座」第20期 第10回講義

「効果的なプレゼンテーションについて」

1 日 時 平成28年7月15日(金) 9:30~17:00

2 場 所 津山圏域雇用労働センター1階中会議室

3 研修内容

経営能力開発講座第10回は、前回に引き続き、株式会社ピットイン・リンクス 代表取締役 久保田浩二先生をお迎えし、「効果的なプレゼンテーションについて~確実にとどけるプレゼンテーション~」について、ご講義いただいた。

前半は、プレゼンについてパワーポイントの資料を使用しながら、プレゼンの目的から効果を上げるための考え方や手法について、具体的なキーワードや事例を交えながらお話しいただいた。プレゼンの目的は「誰に、何を、どう伝えて、どうして欲しいか」を相手に説明・説得して意思決定をしてもらうこと。そのために、「事実」と「意見」を明確に区分すること、相手の立場に立って考えること、聞き手の状況や誰に対して(役職等)プレゼンするのか事前によく確認することなどが重要であるというようなお話であった。また、効果的に相手に伝えるために、図やグラフを使用し、視覚的にわかりやすくすることの重要性などについてもお話しいただいた。

後半のミニプレゼン大会では、前半の講義を踏まえ、それぞれが2分間で「我が社(私)の一押し」をテーマに発表を行った。緊張してあまりうまく発表できない人や時間が余ってしまう人(慣れていない人)、逆に時間をオーバーしてしまう人や笑いが取れて上手にプレゼンできる人(慣れている人)に

分かれたが、先生は一人一人にコメントをし、受講生たちはみんながどのような発表をするのか真剣に傾聴していたように感じた。

つやま産業塾「経営能力開発講座」第20期 第11回・12回講義
「成果発表」

1 日 時 平成28年8月19日（金）18：00～20：30

平成28年8月26日（金） 〃

2 場 所 津山圏域雇用労働センター1階中会議室

3 講座内容

経営能力開発講座第11・12回は、塾生による成果発表会を開催。修了レポートを基にパワーポイントによるプレゼン資料を作成して頂き1人ずつ発表を行いました

